

令和7年上半期の交通事故発生状況について

1 要旨・目的

令和7年上半期の交通事故発生状況について報告するもの。

2 現状・背景

令和7年上半期に発生した人身交通事故は、前年同期比で発生件数、死者数及び負傷者数の全ての項目で減少した。

区分	件数	死者数		負傷者数			
		内高齢者	構成率	内重傷者	構成率		
令和7年	1,917件	28人	14人	50.0%	2,255人	327人	14.5%
令和6年	2,188件	35人	18人	51.4%	2,573人	378人	14.7%
増減数	-271件	-7人	-4人	-1.4pt	-318人	-51人	-0.2pt
増減率	-12.4%	-20.0%	-22.2%		-12.4%	-13.5%	

注：構成率は死者数に占める高齢者数、負傷者数に占める重傷者の割合

3 概要

(1) 調査対象

—

(2) 調査期間

令和7年1月から6月までの間

(3) 調査結果

- 高齢死者は14人（前年同期比－4人）で、全体の半数を占め、うち歩行中が7人である。
- 歩行中死者は11人（前年同期比－6人）で、うち横断中が4人で最多である。
- 自転車乗車中死者は3人（前年同期比－1人）である。
- 飲酒運転関連死者は2人（前年同期比－1人）である。

(4) 今後の対応

- 交通事故分析に基づく交通安全対策の推進
- 高齢者に対する参加・体験・実践型の交通安全教育の推進
- 交通反則通告制度の適用を踏まえた、自転車運転者に対する広報啓発と厳正な指導取締り等の推進
- 街頭活動の一層の強化と悪質危険な交通違反取締りの推進
- 関係機関・団体との緊密な連携

4 その他（関連情報等）

広島県警察ホームページ → 統計 → 交通統計資料 → 広島県内の交通事故発生状況
(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police16/>)